

条幅部自由参考

11月25日正午必着

明石春浦先生書



窮探極覽(韓退之) 山水の遊。

窪田華岳先生書



寒雲掩日落暉(二元圃)

寒空の雲が落ちかかる夕陽を覆っている。

条幅部創作課題

四種の詩文から一種を選択して出品のこと。



西 墨濤先生書

牀前看月光 疑是地上霜 舉頭望山月 低頭思故鄉 (李白)

守二冰壺之潔一(漢書)

冰壺の潔を守る

行爲心性を清らかに保つ。

題畫 其二

画に題す 其一 趙翼

薄暮蕭蕭下 高人相對間 夕陽紅不盡 楓葉滿空山 (趙翼)

薄暮蕭蕭の下 高人相對する間 夕陽紅尽きず 楓葉空山に満つ

夕暮れの静かな書齋で、風流の士が二人向かい合っている。夕日はいつまでもあかく、静かな山もまた見渡す限り紅葉して美しい。

訪吳采山不值 (查昇)

吳采山を訪うて値わず 查昇

秋水乘孤艇 沿縁亂葦間 時看黃葉落 境共白鷗閒 林影溪邊屋 鐘聲雲外山 故人今不見 月出棹歌還

秋水孤艇に乘じ 沿って縁る乱葦の間 時に黄葉の落ちるを看 境に白鷗共間なり 林影溪辺の屋 鐘声雲外の山 故人今見ず 月出でて棹歌して還る

金色のちびさき鳥のかたちして 銀杏ちるなり 夕日の岡に (與謝野晶子)

半紙部規定課題A

11月25日正午必着

山 收
城 印
出

※作品には必ず落款を入れてください。

明石春浦先生書

※課題A(楷書)と課題B(四体の中より一書体選択)の二点を出品のこと。

半紙部規定課題B

11月25日正午必着

行書



隸書



明石春浦先生書

草書



行草書



おくぶかい住居、山中のつたかずらつたかずらをいとおしむそのころ 高雅に隠遁されるが、
 その徳によって綱紀秩序は正しく行われる 高臥して 蘿薜の情あり
 秋の鷹は下りたつて、鳥どもは飛び散じ 春の草は生い茂り、人は閑静にすこす
 山気をかきわけて田舎の寺に帰り 官印をしまつて山中の城を出る 紀綱行わる
 今やここ新安郡は 君ゆえに水がいっそう清らかなことだ 鳥散じて 秋鷹下り

題三元録事所居 劉長卿

幽居蘿薜情

高臥紀綱行

鳥散秋鷹下

人閑春草生

冒嵐歸野寺

收印出山城

今日新安郡

因君水更清

元録事が所居に題す

劉長卿

幽居して 蘿薜の情あり

高臥して 紀綱行わる

鳥散じて 秋鷹下り

人閑にして 春草生ず

嵐を冒して 野寺に帰り

印を収めて 山城を出ず

今日 新安郡

君に因つて 水更に清し

天台座主少僧都法眼和尚位圓珍

右可贈法印大和尚位智證大師

勅慈雲秀嶺仰則

鉢高法水流酌之

寧盡故天台座主

天台座主少僧都法眼和尚位圓珍／右可贈法印大和尚位智證大師／勅。慈雲秀嶺。仰則彌高。法水清流。酌之寧盡。故天台座主

11月25日正午必着



平安 小野道風・智證大師諡號勅書

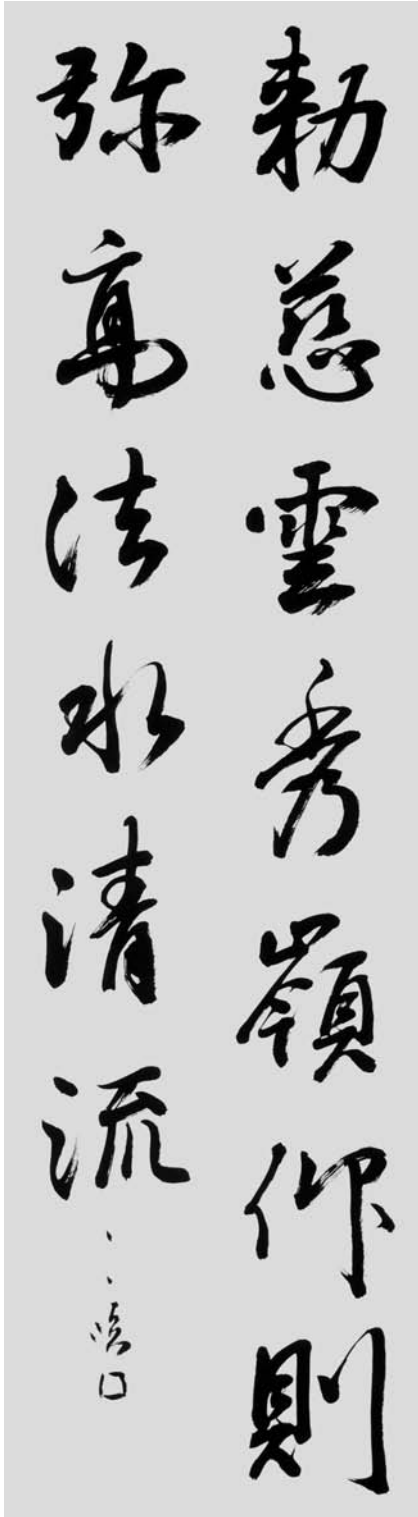
小野道風（みちかぜとも呼ばれる）は生没年に諸説あるが、寛平八年（八九六年）現在の愛知県春日井市に生まれ、康保三年（九六六年）に没したとされている。

平安時代の貴族で、小野篁の孫にあたる。二十七歳の時その能書をかかれ蔵人所に召し出され、内蔵頭までのぼり正四位下に叙せられた。花札の絵柄なっている人物としても知られ、「柳に蛙」の逸話は有名である。

藤原佐理・藤原行成と共に日本の三蹟と呼ばれ、三筆（空海・嵯峨天皇・橘逸勢）の唐様の書風から脱して和様書道の基礎を作り上げたと言われている。

道風の真蹟として確かなものとされているのは屏風土代・玉泉帖・三體白楽天詩巻などであるが、それらによって漢字の和様が完成したことが窺えると言われている。

この智證大師諡號勅書もそのひとつで、道風三十四歳の作。和様の典型であり、穏やかに整った字形と独特の粘りのある線質のなかに豊富な弾力性のある文字が表出されている。（春濤）



勅す。慈雲の秀嶺。仰げば則ち弥高く。法水の清流。

教育部毛筆



でん えん と し
田 園 都 市

中学一年

雨宮春聲先生書



と しょ い いん
図 書 委 員

中学二三年

菅井松雲先生書

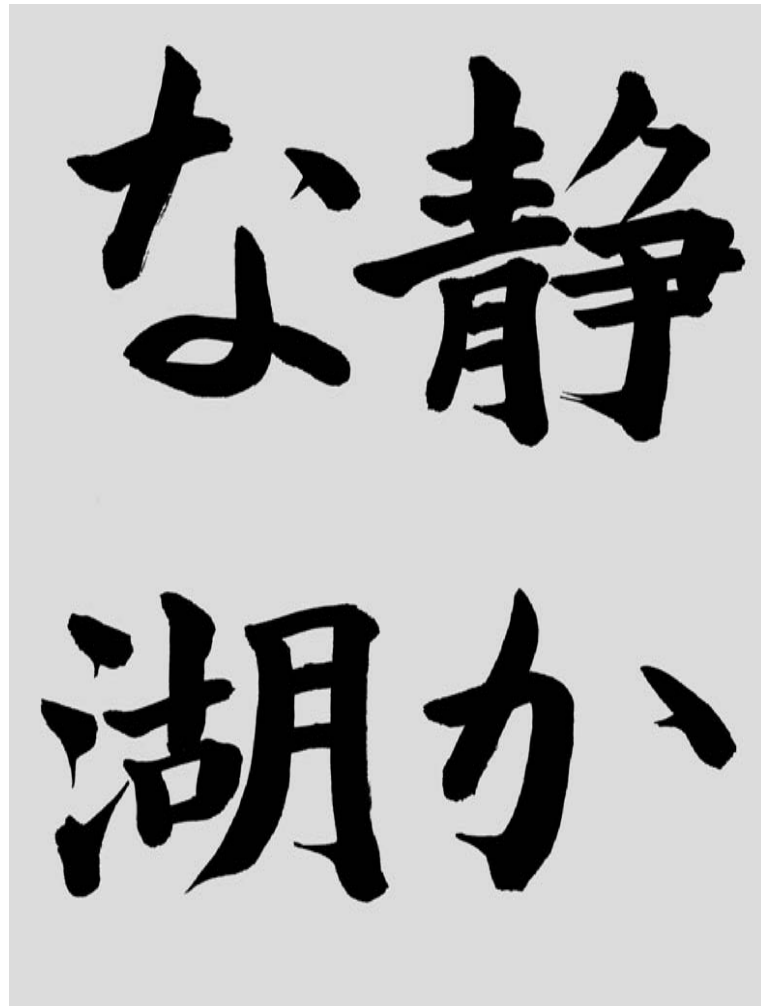
※作品には必ず学年と氏名を毛筆で記入してください。



しら ^{ゆき} 白雪 ひめ

小学五年

藤井良泰先生書



しず ^{みずうみ} 静かな湖

小学六年

森戸春濤書

※作品には必ず学年と氏名を毛筆で記入してください。

11月25日正午必着



い け はな 花

小学三年

細谷春誠先生書



あ かね いろ 色

小学四年

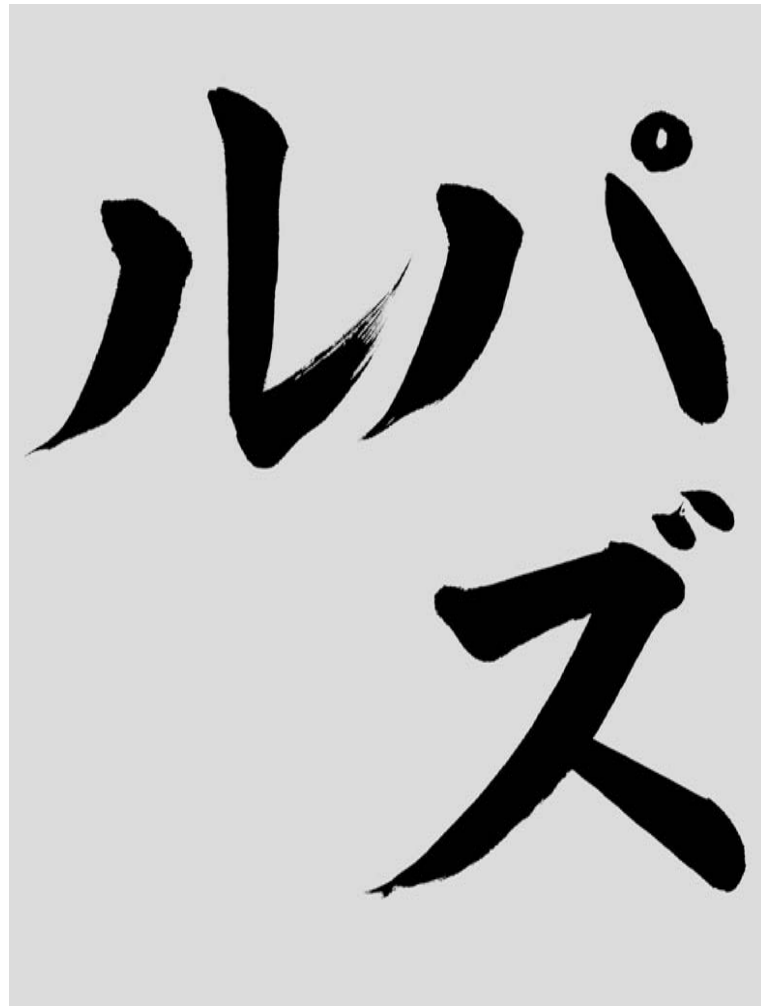
榎戸春龍先生書

※作品には必ず学年と氏名を毛筆で記入してください。



明石幸子書

て ん 小学一年・幼年



藤田幸春先生書

パズル 小学二年

※作品には必ず学年と氏名を毛筆で記入してください。

教育部硬筆

ペン字部

が	秋
り	晴
に	れ
行	の
き	山
ま	へ
し	き
た	の
	こ

小学五年

に	あ
飛	か
ぶ	ね
冬	色
鳥	の
の	空
む	を
れ	自
	由

小学六年

や	紅
が	葉
て	に
秋	彩
も	ら
通	れ
り	た
す	山
ぎ	中
る	に

中 学

わ	更
び	け
し	ゆ
き	く
思	秋
い	の
に	夜
一	旅
人	の
な	空
や	の
む	

一般(級位)

こ	は
ろ	も
に	あ
も	ら
あ	ら
う	で
う	き
き	た
た	な
な	が
ら	ら
く	

一般(段位)

ころにも あらでうき世に ながらへば 恋しかるべき 夜半の月かな (三条院)

明石幸子書

※出品には玄和硬筆用紙を使用し幼年・小学は鉛筆 中学・一般はペンまたはサインペンで書くこと。
また、作品には必ず学年と氏名を記入してください。消しゴムを使用した作品は出品には適しません。

つ	み
	か
た	ん
べ	を
ま	
し	ひ
た	と

幼年

ひ	木
ら	の
お	は
ち	が
て	
き	ひ
た	ら

小学一年

る	こ
小	と
鳥	ば
が	を
い	し
る	や
	べ

小学二年

美	地
し	き
い	ゆ
ほ	う
し	は
で	青
す	く

小学三年

な	木
が	の
ら	葉
散	が
っ	北
て	風
い	に
る	ま
	い

小学四年

明石幸子書

※出品には玄和硬筆用紙を使用し幼年・小学は鉛筆 中学・一般はペンまたはサインペンで書くこと。
また、作品には必ず学年と氏名を記入してください。消しゴムを使用した作品は出品には適しません。

あ

い

う

え

お

あ

あはれとも いふへき人は おもほえて 身のいたつらになりぬへきかな (拾遺集・藤原伊尹)

岩本景楓先生書